

Q4 どうやって電車を地下に入れるの？

◆ブルーライン

1972年（昭和47年）に横浜市で初めて開業した上大岡駅～伊勢佐木長者町駅間では、地上区間はありませんでした。そのため、車両は蒔田駅付近の鎌倉街道上に大きな開口を開けておき、2基のクレーンにより搬入しました。

横浜市営地下鉄第1号車両搬入の地として、2003年（平成15年）に南区の区制60年記念に蒔田駅の1番出入口通路に銘板、鎌倉街道の歩道上に標柱を設置しています。

車両搬入（組立中）



記念銘板



記念標柱



☆車両搬送ルート☆

工場（神戸） → 表高島駅（旧貨物駅） → 蒔田駅付近
鉄道輸送 陸上輸送

◆グリーンライン

1 先行車両の車両搬入

センター北駅～都筑ふれあいの丘駅間において車両の各種試験を行うために先行して製造された車両は、神戸の工場から貨物船による海上輸送で大黒ふ頭まで運び、大黒ふ頭からは大型トレーラーによる陸上輸送でセンター北駅まで運搬し、2基のクレーンにより搬入しました。

車両搬入（センター北駅）



☆車両搬送ルート☆

工場（神戸） → 大黒ふ頭 → センター北駅
海上輸送 陸上輸送

2 量産車の車両搬入

量産車の搬入は神戸の工場から貨物列車による鉄道輸送で貨物駅の横浜本牧駅まで運び、横浜本牧駅からは大型トレーラーによる陸上輸送で川和車両基地まで運搬し、2基のクレーンにより搬入しました。

※JR線を走るときは、グリーンライン車両がJR線の車輪幅と異なるため、JR線用の台車に交換して走りました。

鉄道輸送（JR東海道線大船～藤沢間）



陸上輸送（磯子警察署交差点）



鉄道輸送（JR根岸線桜木町～関内間）



車両搬入（川和車両基地）



☆車両搬送ルート☆

工場（神戸） → 横浜本牧駅 → 川和車両基地
鉄道輸送 陸上輸送